

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和2年11月
第5号



編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

茨城町で要配慮者利用施設の「避難確保計画」の講習会を開催しました

○令和2年10月6日に茨城町役場で、ハザードマップの洪水浸水想定区域または土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設（老人ホーム、病院、学校など）を対象として、「避難確保計画」作成のための講習会を茨城町、茨城県、水戸地方気象台と共同で開催しました。

○講習会では、「防災気象情報の避難行動への活用」や「水害リスク、土砂災害リスク」などの概要説明の後に、避難確保計画を作成するワークショップを行いました。

今回、作成した避難確保計画は、各施設にて再度検討され、正式な避難確保計画として町に提出されます。



概要説明



ワークショップ

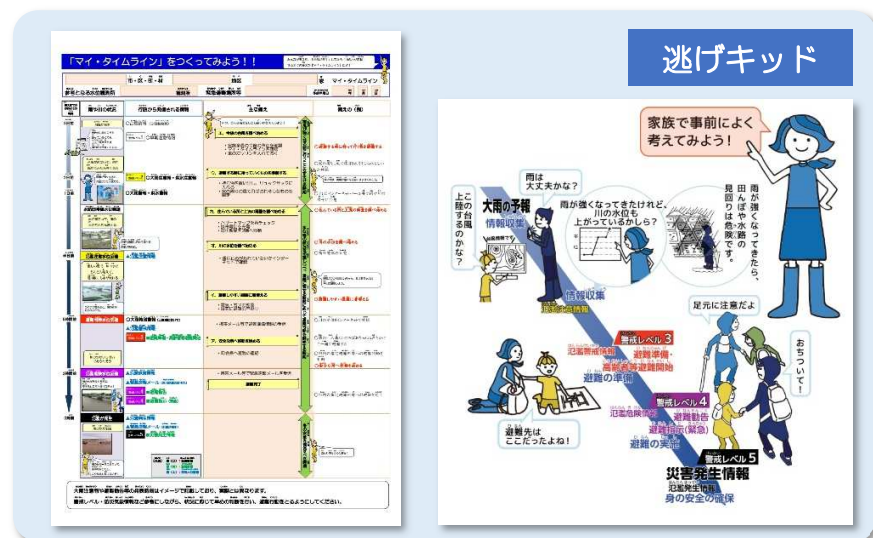


ワークショップ

ひたちなか市で「マイ・タイムライン」の講習会を開催しました

○「逃げ遅れゼロ」に向けた避難時のチェックリストとして活用する「マイ・タイムライン」の作成講習会を10月27日にひたちなか市と共同で開催しました。

講習会には、市内の要配慮者利用施設（老人ホーム、病院、学校など）の担当者12名が参加され、マイ・タイムライン作りを体験しました。今後、地域へ広まることが期待されます。



概要説明



ワークショップ

大場遊水地地権者勉強会を開催しました



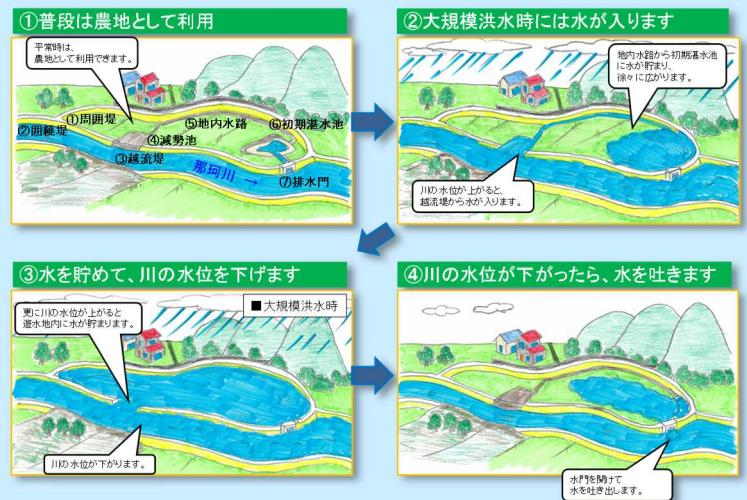
○令和2年10月16日、17日に、常陸大宮市の西部総合公園体育館で大場遊水地の勉強会を開催しました。勉強会は、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止対策として、2日間で3回に分けて三密を避け、体温測定やアルコール消毒を徹底して、開催しました。

○2日間で約140名の地権者の方にご参加いただき、昨年の令和元年東日本台風や那珂川緊急治水対策プロジェクトの概要、大場遊水地に関する過去の経緯の他、遊水地の機能や効果などの説明の後、意見交換等を行いました。
今後、現地の測量などに着手して参りますので、ご協力をお願いいたします。

遊水地とは

遊水地は大雨などで川の水が急に増えたとき、その一部を貯めて下流に流れる量を少なくする役割を持っています。

遊水地の洪水調節の流れ



那須烏山市下境地区説明会を開催しました

○令和2年10月22日、23日に那須烏山市の旧境保育園で、下境地区の霞堤整備に関する説明会を開催しました。説明会は、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止対策として、6回に分けて三密を避け、体温測定やアルコール消毒を徹底して、開催しました。
○2日間で111名の住民の方にご参加をいただき、霞堤の設計に必要な測量や地質調査の実施についてご理解を頂きました。
今後、現地の測量などに着手して参りますので、ご協力をお願いいたします。



那須烏山市下境地区説明会

ひたちなか市三反田、美田多町、柳沢、関戸町地区の堤防整備に関する用地境界立ち会いを実施しました

○令和2年10月6日～10月13日において、堤防整備予定箇所及び隣接する土地の地権者と共に用地買収を行う上で必要となる、用地境界の立ち会いを行いました。
○6日間で延べ235名の地権者の方にご参加・ご協力を頂きました。
今後、詳細な用地及び物件調査を進めて参りますので、ご協力をお願いいたします。



用地境界の立合



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

常陸河川国道事務所

検索

